会津若松市政だより
発行所
福島県会津若松市栄町
会津若松市役所
編集兼発行人 新城辰五郎
定価 5.00
11月号

全会津観光と物産展盛況

総賣上額六百七十余万円
一日平均三万人の人出

去る十一月十一日から六日間、東京渋谷及び池袋の東横デパートで三年振りに全会津観光と物産展がはなやかにくりひろげられ、一日平均三万人の人出で総売上六百七十余万円、才一回の四割も上廻るという好成績をおさめました。

この催しには、会津出身の東急専務柏村毅氏をはじめ、東横及び東急と在京会津人の積極的な協力もあり、したがって係員の張切り様は大したもので、素朴な会津の物産と相まって大成功の因をなしたわけです。

（上）荒城の月の舞踊　（下）即売場風景

即売場における実績は別表で示す通り、〝みそ〟〝缶詰（なめこが大部分）〟、〝山菜類〟などの日常の食料品が圧倒的な人気を呼び、山菜類などは初日で準備した品物が全部売切れるという大繁昌振りでした。柿については品質にくらべ値段等に多少の難がありましたが、それでも前回よりは上廻る成績をおさめました。又雑貨類については漆器玩具、下駄類が人気を呼びました。又繊維品などは当初あまり期待はもたれなかったのですが、丈夫で安く、かつ実用的である点都民の注目をあび売上げも予想外の好成果をあげ、又実演では〝あけびづる細工〟、〝沈金彫〟〝木彫〟〝こけしの製作〟など、どれも都民をくぎ付けにし、会場は歩行さえも困難なほどでした。

この外、茶屋では会津の銘酒に山菜類で舌づつみを打ち、会津米になめこ汁、手打そばなどに会津の風物を味わう人々でごったがえし椅子は絶えずふさがって、待ちきれず帰ってしまう客も多かった様です。

更に室内及び屋上のステージでは若松、東山の芸妓による〝白虎隊〟〝荒城の月〟〝会津磐梯山〟などのおどりが人気を拍し、会津乗合のガイド嬢の説明を耳をかたむけ、更に観光案内所は裏磐梯東山温泉などについての照会で客がひっきりなしに出入りしていました。

ない物がないと云っても過言ではない東京において、この一辺地の会津の産物がこれ程都民の人々の関心を集める因は人的なものを除いては会津の素朴さによるものであり、いわゆる百貨店をはじめ各大店舗に陳列されてある豪華で高価な品々にくらべ、美味で安く、かつ実用的なところにひそんでいるのであり、この催しものを通じて会津が更に全都民に紹介されたのです。

蒲生展も大人気

又同階の画廊で行われた蒲生氏卿公をしのぶ展覧会も画廊使用後かってない人気で平均日に三千人以上の人出でした。（商工観光課）

県営住宅の申込
十一月二十九日まで

昭和三十三年度建設の県公営住宅の入居希望者を次の要領で受付けますから、希望の方は申込んで下さい。

× ×

一、住宅所在地戸数規格及び家賃
会津若松市片柳町一一三
一二戸　月二、二〇〇円
簡耐二階建（一種）一二坪

二、申込資格
1県内に住居又は勤務の場所を有する者

三、申込方法
1各所管土木事務所より申込用紙の交付を受け該当事項を詳細記入し申込むこと
2申込の際主要食糧通帳を提示すること

四、申込期日
11月20日より29日まで

五、入居者の選考
入居申込数が入居させるべき住宅戸数を超える場合は県公営住宅管理条例並びに入居者選考要領に基き公開抽せんにより決定する。
くわしい事は土木事務所に問合せ下さい

農産物品評会日程

十一月二十日午前十時東山小学校、十一月二十一日午前十時東山小学校、十一月二十一日午後一時門田小学校、十一月二十一日午後一時高野・町北永和小学校、十一月二十二日午前十時神指小学校、十一月二十二日午後一時大戸小学校、十一月二十四日午後一時一箕小学校、十二月二日午後一時湊川溪、十一月二十一日午前中学校（農政課）

市営住宅の公開抽せん

日時　十一月二十八日午前九時
場所　自動車試験場（会津球場西側）

申込者は定刻までお出で下さい

人口動態

（11月1日現在）

世帯数	19,239	(+27)	
現在人口	98,042	(+69)	
男	46,858	(+64)	
女	51,184	(+5)	

（10月中）

出生	177件	死亡	72件
転入	336	転出	372
婚姻	62	離婚	9

「全会津観光と物産展」売上結果表

食料品	3,589,088
柿	438,105
納豆	114,847
味噌、味噌漬	798,997
醤油	4,143
缶詰、山菜類	826,135
清酒	381,407
菓子、饅頭	1,025,454
雑貨	2,327,315
下駄	333,700
民芸品	83,260
家具	103,300
木製品	97,310
双物、ローソク	15,100
繊維品	284,320
漆器	858,875
玩具	406,370
陶器	112,825
池袋会場	32,755
食堂	638,965
掛賣、持出し、その他	176,550
合計	6,731,918

（数字については概算で掲載しました）

十一月臨時市議会

11月19・20日　招集され、当日直ちにこの審議に入り予算の議決を見ました。更に二十日の継続と過般の台風二十一、二号水害復旧会議においては、門田小学校と一中体育館の工事請負契約が結ばれ、早急に着工することになりました。（議会事務局）

〝学校建築と災害復旧予算を審議〟

門田小学校の改築の際は調査員の質問することを正確に御回答下さいます様お願い致します。

なおこの調査資料は絶対に他の目的には使用出来ないことになっておりますから、安心して御申告下さい。（調査室）

農業基本調査
十二月一日から

農業基本調査は今年も十二月一日から実施されますが御承知の通りこの調査は県や市における農業の実態を調査し、農業施策上の基礎資料とする大切な調査ですこの調査に当っては調査員が参上致しますから、その際は調査の質問することを正確に御回答下さいます様お願い致します。

なおこの調査資料は絶対に他の目的には使用出来ないことになっておりますから、安心して御申告下さい。（調査室）

墓参は自粛しましょう

素顔の会津若松市

人口は市政施行当時の三倍
動態が示す市の盛衰

題　人口問題　⑥

会津若松市の人口は、いろいろなことに役立ちますが、ここでは二つの例をあげてみましょう。

「産業別人口」というのがあります。農業とか建設業、卸小売業、公務員など十二に分けてそれぞれの人口の動きをとらえるわけですが、これを年ごとにたどっていくと本市がどういう形で発展しどういう産業が伸びているかということがわかります。

例えば、農業は大正八年頃には全人口の三十二パーセントを占め、漆器、酒などの製造業が二十二パーセントとこれに続いていました。ところが昭和三十年には農業は全体の十八パーセントと半分近くに減り、旅館、飲食店などのサービス業が十五パーセントにぐっとふえています。

もちろんこの増加は合併などが大きな原因で、都市に人口が集中する現代の傾向―いわゆる「社会増」というものではありません。全国的には八幡、川崎市など工業都市と呼ばれる都市は人口の凝集が非常な勢いで進み、みるみるうちに大きな都市が出来上った「社会増」の例も少くありませんが、本市の場合はそういう型ではなく、平常な形で人口が増えています。

人口の動態は、いろいろなことに役立ちますが、明治三十二年市制当時の三万から、現在九万八千と約三倍にふえています。

会津若松

手足の不自由な高校奨学生を募集しています

採用通知　在学校長を経て本人に通知
交付期日　昭和三十四年三月上旬、在
選考基準　障害程度、家計程度、学業成績程度の順位をもって選考する。
細部は福祉事務所に問合せて下さい。

採用願出　福島県肢体不自由児協会（用紙本協会）
奨学金　年額金一〇、〇〇〇円也
継続交付　高等学校の定めた最短修学期間中毎年継続交付する。
返済義務　返済の義務がない。
募集期間　昭和三十三年十一月十日より十二月十日までの一ケ月間
募集人員　県内三、全国一三八名以上
応募資格　身体障害者手帳を所持する障害程度才一級より才五級までの肢体不自由児で高等学校在学生及び明年高等学校入学試験に合格の見込みある中学校才三学年に在学生徒。

福島県発明展
第4回
生活と商標展
とき　12・5～7
ところ　会津若松市公会堂
出品資格　才一部　一般発明家（婦人発明家を含む。）及び会社工場の企業体出品
才二部　小学校、中学校、高等学校の教職員出品
才三部　小学校、中学校、高等学校の生徒児童出品
予選会　会津若松地区予選会は県発明展に併せ同時に行います。
出品搬入　十二月一日までに会津若松市商工観光課内発明展係に到着するよう送付又は般入すること。
主催　福島県発明協会福島県支部　会津若松市　会津若松商工会議所

文化の日に功労者(団体)優良子供会など表彰

菊香る十一月三日の文化の日、市では毎年恒例の文化功労者及び団体の表彰式が公会堂で開催されました個人では十二名の推薦者の中から満山長左衛門氏が団体では会津民謡会が表彰を受けました。又市内優良子供会十三町内が表彰を受けました。

表彰された子供会は

大空子供会(祝町)栄町中三丁目子供会若葉子供会(上野伏町)慶山子供会(東山町)藤原子供会(一箕町)みつばち子供会(北小路町二丁目)白ばと子供会(馬場上三ノ町)町北若葉子供会(町北町藤室)鳥居町子供会堅三日町子供会、片柳町下の組子供会

又、子供会のため献身した指導者は

白井美登利(南町二丁目)武藤三四郎(栄町上四丁目)川越徳七(北町一丁目)本宮尋(七日町)平手吉三郎(片柳町下の組)赤城史朗(ボーイスカウト)猪股留八(滝沢町三丁目)青山徳蔵(鳥居町)舟山豊(磐見町)山浦弘(門田町御山)真柄迪(川原町二丁目)

の方々で、その功をたたえました。

(公会堂での表彰式)

文化功労者に満山氏

団体は会津民謡会が
子供会關係も表彰

多年の苦労実を結ぶ　数々の業績

個人で表彰を受けた満山長左衛門氏(明治十九年二月十六日生)は会津地方の地質の研究に従事されること四十数年、の努力の研究であって、一民間人として黙々として私費でこの研究に力を入れて来られたものです。

この間に於て作られた数千枚にのぼる岩石顯微鏡プレパラートも研究資料も大戦争後、朝鮮からの引上げに全部没収され、且つ老令なるにも拘らず努力を続けられたのであります。

氏の発表された論文中、郷土関係のもので特に上水源、水源としての地下水に関する会津若松市附近の地質の適否に関する調査は、未だかって調査されなかった本地方に於ける本格的調査で初めて明瞭にされたばかりでなく、今日、市民の日常使用する水道の建設に寄与された功は没すべからざるものがあるが、隠れて顯われなかったものです。

又県の委嘱による天然記念物調査報告の沼沢火山調査報告において、当時会津地方に多く分布する才三紀層にについての研究は全くなかったが、氏がその先鞭をつけられたもので、その他県内才三紀層の研究の基礎を作り、学会に与えられた影響は大きいばかりでなく、土木事業、特に奥只見ダム建設等における地質調査に寄与された功は大きいが、一般社会には隠れて顯われていない。

東京大学地質学雑誌に載せられた猫魔火山に存するカルデラを論じて、猪苗代湖の成因に及ばされた研究は会津盆地の成因に及んで全国地質学界に認めるところとなったばかりでなく、これまで県内並びに東北地方の火山研究の礎石となっていたのであります。

(写真は満山氏)

民謡会の地味な努力が実を結ぶ

団体の部では会津民謡会が表彰を受けました。この間会津地方民謡の保存と発展、普及に努め、且下会員は一七〇名の多くに達し、今までの地味な活躍が表彰されました。

御存知ですか

会津若松市の小学生の栄養摂取データがまとまりました

学校給食と弁当の比較

学校給食の基準量を一〇〇とし、給食や弁当による栄養摂取量増減の度合を表したものです。即ち円内の線は不足を、円外の線は過剰を表したものです。

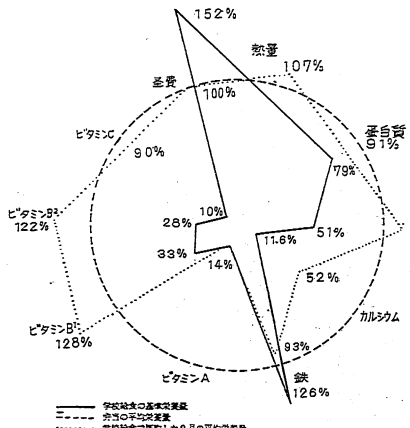
弁当は経費が五〇%増しているにもかゝわらず栄養量が低く、特にカルシウムとビタミン類は殆んど摂取出来ない、学校給食はやはりカルシウムとビタミンAが不足するが、これは季節によって、取量増減のあり、又強化剤の使用により簡単に摂取する事が出来る。

総体的に学校給食の方がバランスのとれた栄養を摂取することが出来その上経費の点を考慮すれば尚更のことである。

これを食材料から見ると弁当は魚、卵等が大部分で野菜類は漬物のみ摂取しているにすぎない、又豆、いも類も使用量は少ない。

学校給食では有色野菜不足が目立っていいます

(教育委員会事務局)



農業委員の選挙人名簿の申請について

農業委員会委員の選挙人名簿調整のため、次に掲げる人で満二十年(昭和十四年三月六日までに生れた者)以上の者。

イ　一反歩以上の農地について耕作の業務を営んでいる者。(但し耕作の権限に基いて耕作している者)

ロ　前号の者であつて年間概ね六十日以上耕作に従事している者。

二、申請の資格のない者。

一、申請の資格地主や法人の方は申請の必要がありません。

二、申請書を提出しなければならない者。

農業委員会の区域(会津若松市内)に住所を有する者で十二月一日現在により、左に該当される方は近く配布される申請書に、必ず所要事項記入の上十二月五日迄に委員会事務局宛提出して下さい。

なお申請書の提出がない場合は選挙投票や、リコールの請求などができなくなりますから御注意下さい。

詳しいことについては、農業委員若くは事務局にお尋ね下さい。

(会津若松市農業委員会)

お知らせ

養豚講習会開かる

会津養豚組合と会津若松市の共催により養豚講習会が開かれます。日時は二十二日午前九時から五時まで日本間で講師は永白厚平氏

定期健康相談所開設します

一、開設日時並に地区

十一月二十四日午後一時～四時東山町川渓・中湯川、二十五日〃湊町、原、双葉、二十六日〃湊町、若松、赤井二十七日〃大戸町、黒森、二十八日〃大戸町、桑原、闇川

二、対象

湊、大戸、東山(九地区)無医地区の被保険者

三、係員

保険指導医、市保険課保健婦

四、費用

1、健康相談は無料

2、診断治療については国民健康保険受診証使用のこと

身しらず柿を献上

会津身不知柿はしばしば献上の栄に接しその会津柿の名声を博して居りますが今年も北御山生柿出荷組合員全員がつぶよりを持ちよって、献上致しました。この献上柿は県知事が買上げて十一月十四日に発送致しました。

(写真は発送に気をくばる北御山の人々)

十二月十日は世界人権宣言の祝日です

世界人権宣言とは

十二月十日に世界の祝日です。それは世界人権宣言の記念日だからです。今から十年前一九四八年十二月十日に国際連合総会において、世界人権宣言が採択され全世界に向かって布告されたのです。

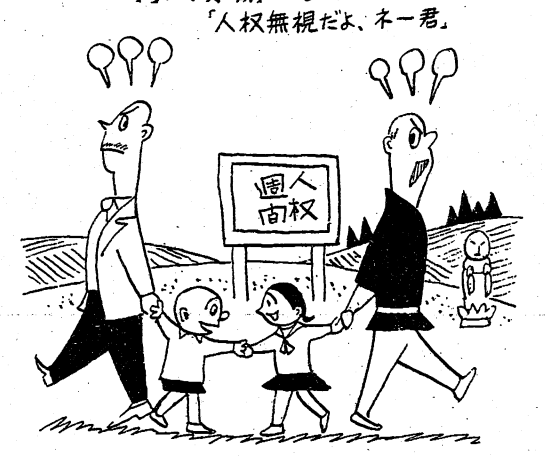
わが国においても、例年十二月四日から十日までを「人権週間」として、人権尊重の考えを高めるため全国的に各種の行事が催されます。

人権擁護の機関としてわが国には、人権擁護委員という独特の制度があります。この制度がしかれてから十年になります。人権擁護委員は、国民の基本的人権が侵されないように監視し、もしこれが侵された場合には、それを救うために適切な処置をとるとともに、常に人権思想の普及高揚につとめる任務を持つ者として、法務大臣から委嘱されているのです。

人権擁護委員は、あなたの人権問題の相談相手、明るい社会の案内人となってくれることでしょう。

世界平和につらなるはるかな道も、人権尊重の一歩から!!まずわたくしたちの周囲から人権問題を解決し楽しい家庭、明るい社会を築くことだと思います。

村八分崩れる (人権週間4日～10日)
「人権無視だよ、ネー君」



青年学級は青年の方の唯一の学習の場想の場です

第二青年学級　開設のおしらせ

昭和二十九年青年学級振興法が公布せられましたが、本市に於ける青年学級の一環としてよき社会人、よき公民としての門出の成人式を迎えられる方々を対象に、社会人としての教養を身につけて頂くために、下記により青年学級才二教養学部を開設致します。多忙な毎日をおすごしでしょうがこの有益な楽しい機会を逃さず、是非とも青年学級を受講し人間形成の一助として活用し下さるよう御案内申上げます。

尚　イ、1月15日、成人式場にて皆勤の方は表彰致します。受講10日以上の方には終了証を差し上げます。

ロ、該当者のお知合に名前もれの方があるかも知れませんので　このような通知の届かぬ方がありましたらお教え下さい。

1、期間　A班(謹教小、鶴城、行仁、門田、一箕、東山の区域の方)才1次12月2日～22日までの12日間・才2次1月8日～12日までの3日間。B班(日新小、城西、城北、高野、神指の区域の方)才1次12月11日～22日までの12日間・才2次1月6日～12日までの3日間

2、時間　後7時より9時半まで　3、場所　市公民館ホール　4、受講者資格　昭和34年1月15成人式参加の方(昭和14年1月～12月生れの方)　5、方法　申込書に住所氏名をわかりやすく記入し、A班は12月2日まで、B班12月11日まで公民館に差出して下さい。尚受講票はA班は12月2日、B班は12月11日、開講式の日にお渡し致し毎日検印を押捺します　6、受講料　不用です(参加自由)　7、携行品　受講票、筆記具

中小商工業の皆様融資の御申込は先づ
國民金融公庫
國民金融公庫協力会へ
年末の御利用はお早目にどうぞ
特徴　長期　五ケ年以内月賦
低利　月利　八厘
貸付限度
個人　五〇万円以内
但しサービス業二〇万円
法人　二〇〇万円以内
但しサービス業五〇万円
国民金融公庫若松支所
国民金融公庫協力会

日本郵便 4 1959
皆さんの温かい寄附金は世の中の恵まれない人々のために役立てます。
二十五日まで最寄りの郵使局か切手売りさばき所で早目にお買い求め下さい。
会津若松市共同募金会
会津若松郵便局
日本郵便 4+1 1959